

測定指標3	自動車の運転、自転車の運転や歩行の際に、交通事故を起こさない、交通事故に遭わない行動をとる人の割合							測定指標の選定理由	国民の意識調査で、「交通事故を起こさない、交通事故に遭わない行動をしていると思う人」の割合が高い割合を示すことで、国民の交通安全意識が高いことが裏付けられるため。	
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	目標(値・年度)の設定の根拠	過去5年間(平成28年から令和2年)の実績の平均値(75.12%)に約10%を加算した数値とした。
	目標値 (目標年度)	85% (令和7年度)	令和7年度までの 目標値			85%				測定指標の実績値の把握方法
	基準値 (基準年度)	74.2% (令和2年度)	年度ごとの 実績値							
参考指標1	春・秋の全国交通安全運動推進事業における協賛団体数							参考指標の選定理由	春・秋の全国交通安全運動の協賛団体数が増加することで、関係機関・団体が連携して地域の実情に即した効果的な交通安全運動を実施し、交通安全に対する国民の意識向上に繋がるため。	
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	参考指標の実績値の把握方法	推進要綱記載の協賛団体数による。
	参考値 (参考年度)	春:153 秋:153 (令和2年度)	年度ごとの 実績値							
参考指標2	交通安全フォーラムにおける ①実施回数、②参加者数							参考指標の選定理由	交通安全フォーラムの実施回数及び参加者数が増加することで、交通安全に対する国民の意識向上に繋がるため。	
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	参考指標の実績値の把握方法	内閣府による実施回数及び現地集計による。
	参考値 (参考年度)	①1回 ②394回(動画視聴回数) (令和2年度)	年度ごとの 実績値							
参考指標3	地域提案型交通安全支援事業における ①地方からの提案件数、②実施回数							参考指標の選定理由	地域提案型交通安全支援事業における地方からの提案件数及び実施回数が増加することで、交通安全に対する国民の意識向上に繋がるため。	
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	参考指標の実績値の把握方法	自治体からの提案件数及び内閣府による実施回数、実行委員会への聴取による。
	参考値 (参考年度)	①5件 ②0回(新型コロナウイルスの影響を受け事業中止) (令和2年度)	年度ごとの 実績値							

参考指標4	交通指導員等交通ボランティア支援事業における ①講習会の実施回数、②参加者数、③交通安全指導者養成講座の受講者に占める30代以下の割合					参考指標の 選定理由	交通指導員等交通ボランティア支援事業における講習会の実施回数及び参加者数が増加することで、交通安全に対する国民の意識向上に繋がるほか、交通安全指導者養成講座の受講者に占める30代以下の割合が増加することで、課題としている若い世代の交通安全の意識向上に繋がるため。			
	参考値 (参考年度)	①8回 ②626名 ③36.8%(42/114) (令和元年度)	年度ごとの 実績値	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	参考指標の実績値 の把握方法	内閣府による実施回数及び現地集計による。
参考指標5	高齢運転者交通安全推進事業における ①講習会の実施回数、②参加者数					参考指標の 選定理由	高齢運転者交通安全推進事業における講習会の実施回数及び参加者数が増加することで、交通安全に対する国民の意識向上に繋がるため。			
	参考値 (参考年度)	①2回 ②26人 (令和2年度)	年度ごとの 実績値	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	参考指標の実績値 の把握方法	内閣府による実施回数及び現地集計による。
中目標2	道路交通事故の発生を抑止									
参考指標6	春・秋の全国交通安全運動期間中における ①24時間死者数 ②重傷者数					参考指標の 選定理由	春・秋の全国交通安全運動期間中における24時間死者数及び重傷者数が減少することで、内閣府の施策が道路交通事故の発生抑止に効果を挙げていることが裏付けられるため。 (第11次交通安全基本計画においては、年間の24時間死者数及び重傷者数について目標値として定めているため、交通安全運動期間中における24時間死者数及び重傷者数については参考指標とする)			
	参考値 (参考年度)	①春:63人 秋:87人 ②春:641人 秋:756人 (令和2年度)	年度ごとの 実績値	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	参考指標の実績値 の把握方法	警察庁統計資料(年次)による。

	施策に関連する内閣府事業 (開始年度)	関連する中目標・ 行政事業レビュー 事業番号	予算額 (執行額) ※単位:百万円					事業概要
			R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
1	交通安全対策推進経費 (昭和45年度)	中目標1、2 0117	78					<ul style="list-style-type: none"> 交通安全に関する施策の大綱となる交通安全基本計画の作成のほか、国をはじめ社会全体として取り組むべき重要施設等の推進を図るため、交通安全対策に関わる施策についての調査研究等を実施する。 地域の交通安全活動に積極的に取り組んでいる交通ボランティア等の育成を図るため、交通安全指導等に必要な知識や技術等を学ぶ機会を提供する。 春・秋の全国交通安全運動、交通安全フォーラム、交通安全功労者表彰の実施により、国民の交通安全意識の向上を図る。
		施策の予算額 (執行額)	78					

	施策に関連する内閣の重要施策 (施政方針演説等のうち主なもの)	年月日	関係部分抜粋
1	第11次交通安全基本計画	令和3年3月29日中央交通安全 対策会議決定	-